

「リレーションシップバンキングの機能強化計画」の進捗状況

渡島信用金庫

1. 平成 15 年 4 月～平成 17 年 3 月までの全体的な進捗状況、計画の達成状況に対する分析・評価及び今後の課題

平成 15 年 8 月「リレーションシップバンキングの機能強化計画」を作成し、進捗状況については、平成 15 年 11 月以降、半期毎にホームページにて公表いたしました。また、理事会および部課店長会議において、計画の詳細を周知として計画の推進体制を図った結果、健全性の確保、収益性の向上については、計画を概ね達成したが、中小企業金融の再生に向けた取組みの成果については、今後の課題となっており、継続して取組みと致します。

2. 中小企業金融の再生に向けた取組み

- (1) 創業・新事業支援機能等の強化のため、新たに創業を計画している事業者や暖簾分け企業など、ベンチャー企業の育成を支援する融資商品「KITAI（期待）」を平成 15 年 6 月より取扱しております。
- (2) 中小企業育成支援のため、事業者向け借換ローンの融資商品、事業活性化支援資金「楽ちん」を平成 16 年 1 月より取扱いしております。
- (3) 地場産業である噴火湾ほたて養殖漁業者を対象とした、ほたて耳づくり資金「春一番」、最長 40 年の返済を可能とした住宅ローン「活」、個人の負債整理支援を目的とした「お困りの方どうぞローン」等を取扱いしており、地域経済活性化のための商品を提供しております。
- (4) 経営の最大の課題である人材育成と確保のため、平成 15 年 9 月に外部から人材 2 名を採用、うち 1 名を審査部に配置し、また、AFP、FP（ファイナンシャルプランナー）資格者育成に努めております。

3. 健全性の確保、収益性の向上に向けた取組み

- (1) 地域貢献に関する情報開示については、平成 15 年 11 月半期ディスクロージャー誌、平成 16 年 7 月ディスクロージャー誌に掲載しております。
- (2) 地区別総代懇談会については、平成 15 年 6 月、平成 15 年 11 月、平成 16 年 6 月、平成 16 年 11 月に実施致しました。
- (3) 総代会制度、総代氏名については、平成 16 年 7 月ディスクロージャー誌に掲載開示し、総代の定年を 80 歳と決めました。
- (4) 自己査定の実施をはかるため、平成 15 年度の自己査定から、北海道信金共同事務センターの自己査定支援システムを導入致しました。

以 上